

令和4年度 第4回高知支部評議会 議事録

開催日時 令和5年3月20日（月）14：00～16：00

開催場所 高知会館「平安」

出席者	被保険者代表	田香評議員、市川評議員、岡本評議員
	事業主代表	古谷評議員、廣末評議員
	学識経験者	中川評議員（議長）、西森評議員、竹島評議員

議題1 令和5年度支部事業計画及び支部保険者機能強化予算（案）について

- ・事務局より事業計画案が承認されたことについて報告。

特段の意見なし

- ・事務局より保険者機能強化予算（案）の修正について説明。

（学識経験者）

「健康づくりに関するオンライン講座」については、本部から「事業所特有の課題解決に資する講座内容とするよう再検討が必要」と指摘されているがプロセスとして協議をなささいということなのか。それとも講座内容を具体的に書いて出し直しなささいということなのか。

（事務局）

事業所毎に異なる健康課題を事業所カルテや問診結果から洗い出し、そのうえで保健師を交えてどのような講座を受ければいいのかを協議し提案していくということ。

（学識経験者）

特別枠の「各種メディアを活用した健診受診勧奨等広報の展開」については、本部から「そもそもの要因分析から始めなさい」と言われている。実現までのハードルは高いのではないか。

（事務局）

特別枠というのはエビデンスを踏まえた支部の課題解決に向けた取組が対象と

なる。当初本部に提出した内容が分析が不十分でざっくりした内容にとられていた。もちろん分析は行ってその内容としては、県内全域において男女とも代謝リスクが高い。また年代別でも 40 歳から 74 歳の全世代のリスクが高いということが分かっている。今後の医療費適正化対策を念頭に、より効果を高めるため働き盛り世代である 40 歳代を対象を絞り広報をするよう内容を修正したい。

（学識経験者）

地域別、年代別を軸にしても特徴的なものはないということは、ライフスタイルが軸だということ。一日の歩数が全国最下位で毎日飲酒をしている方たちにターゲットを絞り込み、どう訴えかけるかということだと思う。

また、健診受診勧奨と代謝のリスク保有率、一人当たり医療費全国 5 位という結果をどう結び付けたいのか。健診を受けてくださいという話と代謝リスク保有率が全国 1 位ですというのはちょっと違う話だと思う。

（事務局）

健診受診勧奨なのに代謝ばかりにスポットが当たるのはどうかというのは理解できる。ただ、健診を受けないと重症化予防や特定保健指導に繋がっていかない。そういう意味では重症化していない方にもまずは健診受診を勧めている。代謝リスクについては、高知県や大学に健診結果データを提供し分析事業を行っている。結論はまだまだが、どうやら運動不足が一番因果関係が高そうだという報告を受けている。こういう分析結果を前面に出していきたい。

（学識経験者）

広報内容の検討では 40 歳から 74 歳のうち特に 40 代をターゲットとしているが、40 歳から 74 歳というのは年代により戦略が変わるのではないかと。20 代だと SNS が有効と思われるが、40 歳から 74 歳ではどのような戦略になるのか悩ましいところである。

（事務局）

今回は支部としては広報媒体を特定せず、広告代理店や業者に媒体選別も含めたアイデアを出していただき、より訴求効果がある広報展開を提案してもらうよう、企画競争にしたいと考えている。

（被保険者代表）

全体的なエリアで流すということは高知県全体、つまり協会加入者以外に対しても流すということになるのか。

(事務局)

メディアによっては協会けんぽ以外の方も見る。Web 広告も違う保険者の加入者も見ると思うが、そこも踏まえ、どうやって絞り込んで効果的な広報をやっていくかというところは今後検討していきたい。

各種メディアを活用した健診受診勧奨広報については全県民に向け広くアピールし、並行して加入者向けの健康づくりに関しては健康宣言事業所向けにオンライン講座の受講をPRする。さらに個別の事業所訪問も絡めながら、その組み合わせによって加入者の健康度を上げていく展開を考えている。

(学識経験者)

テレビのミニ番組を活用したジェネリック医薬品使用促進について、当初1分の予定を5分にしたということだが、露出という意味では1分のものを数多く出すのもメリットがあるのではないか。

(事業主代表)

視聴者に一番見てもらえる時間帯に実施していただきたい。夕方が一番忙しい時間帯に流しても、子育てをしている親や女性は見られないと思う。

(学識経験者)

テレビ番組など汎用できるコンテンツの制作は本部で一括作成すればよいと思う。各支部で制作するより労力やコストを効率化できるのではないか。

(事務局)

1分の番組を5パターン作るよりも5分番組を1つ作る方がしっかり内容が伝えられるのではと考えた。放送時間帯はコストも考えながらより効果的な形を検討したい。以前お配りしたガイドブックは本部が統一的に作ったもの。全国一斉にやる広告もあるが、CIのような本部でやるべき広報と、地方の特性に合わせて支部でやるべき広報についてまだ十分整理しきれていないところがある。少しずつ変わってきている。

(議長)

支部でやる広報と本部でやる広報の適切な区分けについて、何かの機会におっしゃっていただきたい。

支部保険者機能強化予算案の変更点について了承してよろしいか。

(評議員一同)

異議なし。

議題2 令和5年度都道府県単位保険料率について

事務局より、資料3に沿って説明。

特段の意見なし

連絡事項

次回評議会は、令和5年7月に開催予定。